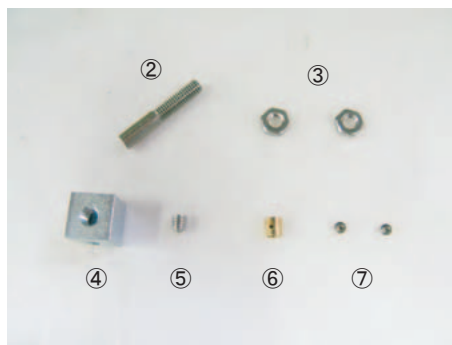
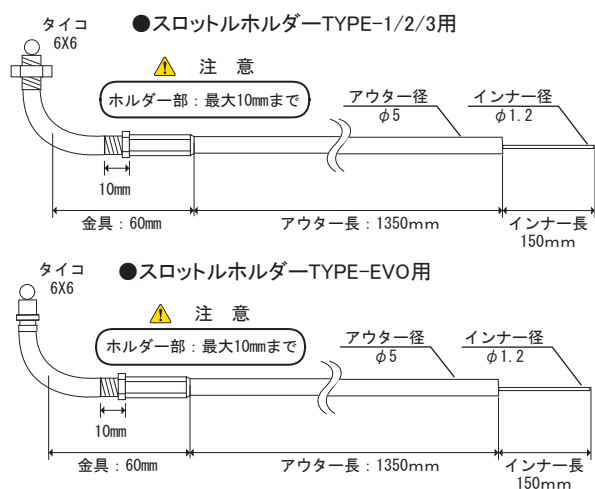


ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

■ワイヤー仕様&遊び調整範囲

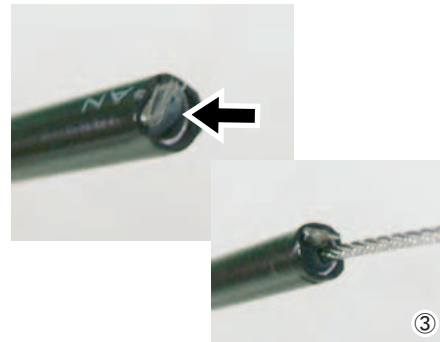
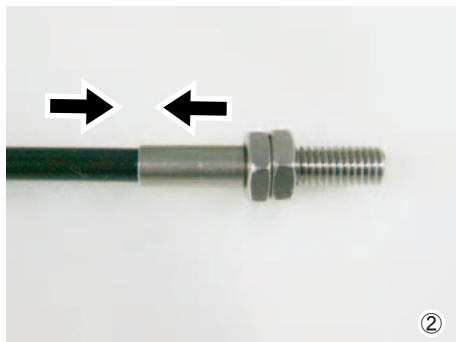
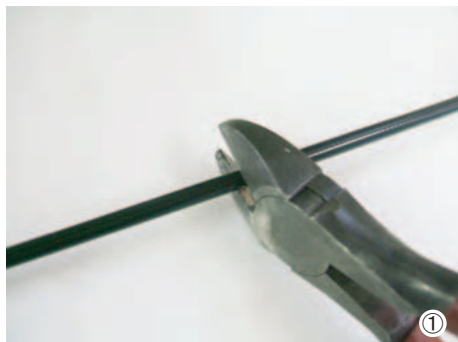


- ① DIY/汎用ワイヤー ※左図参照
- ② スロットルボディ側金具
- ③ ナットM6 X2個
- ④ カシメ工具
- ⑤ イモネジM6
- ⑥ タイコ (6X6)
- ⑦ イモネジM4 X2個

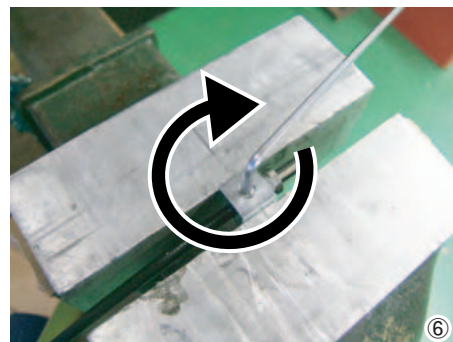
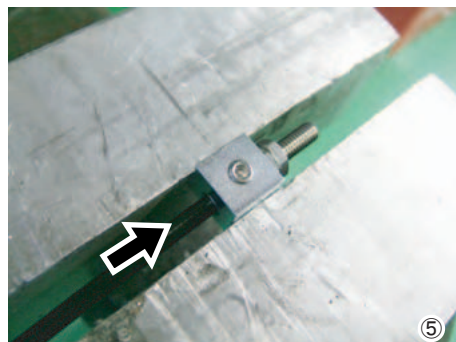
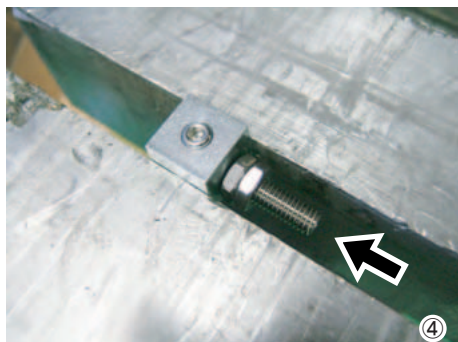
注意

本製品はACTIVEスロットホルダー専用ワイヤーです。
純正ホルダーおよび他社製スロットホルダーには取り付けできません。

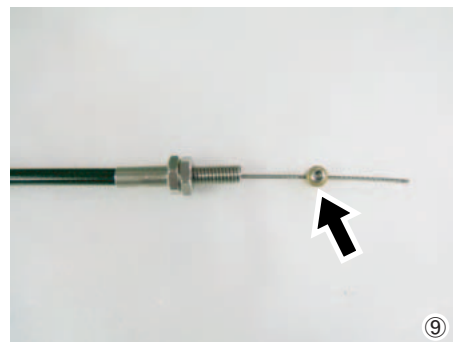
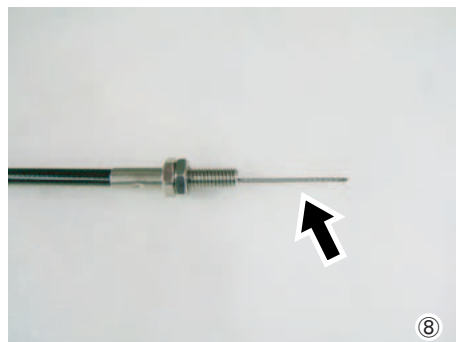
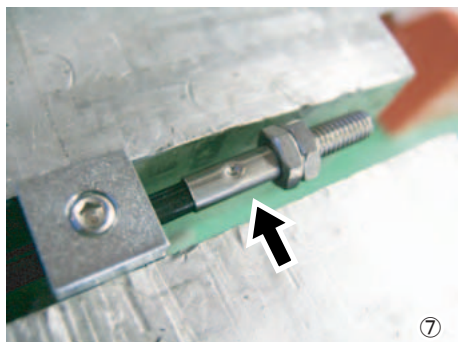
■ワイヤー組み立て手順



- ① ワイヤーのアウターからインナーを抜き取り、車体に合わせた長さにアウターをペンチ等でカットします。
- ② カット面にスロットルボディ側金具が奥まで差し込めることを確認します。差し込めない場合にはワイヤーのカット面を整えます。
- ③ インナーワイヤーを通し、ナイロンスリーブの潰れを修正します。

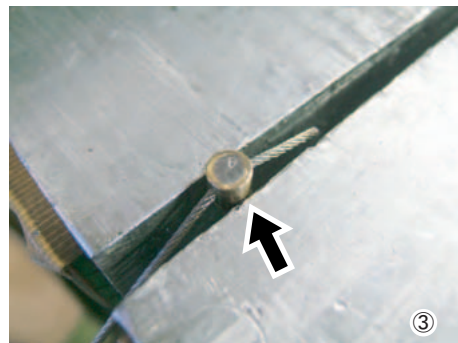
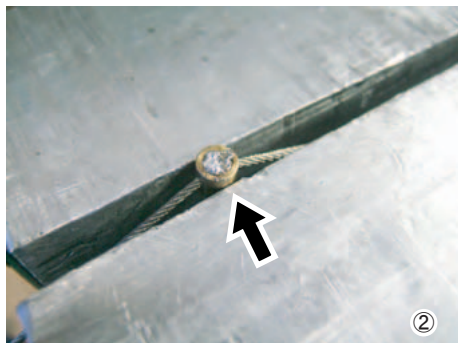
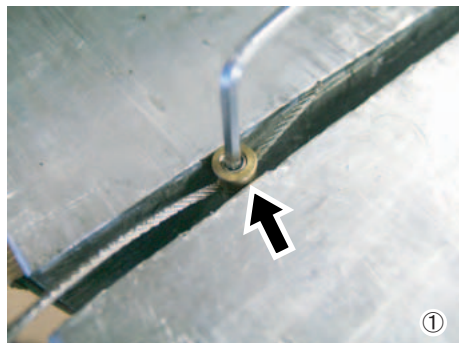


- ④ カシメ工具のイモネジ部を上にして万力等に固定し、スロットルボディ側金具をナットが当たるまで差し込みます。
※金具のナットを一杯まで締め込んでおきます。
- ⑤ ワイヤーを金具に差し込みます。
- ⑥ 六角レンチでイモネジを金具に軽く当てるまで締め込み、当たってからイモネジを1回転させ、カシメます。
注意：六角レンチは1回転以上締め込まないでください。インナーワイヤーの動きが悪くなります。

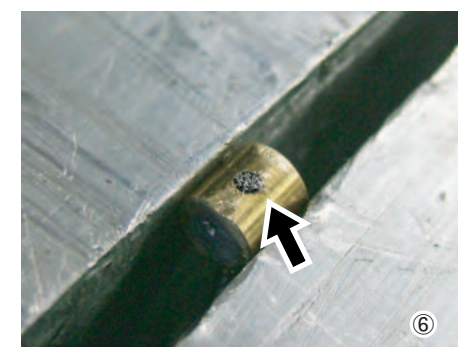
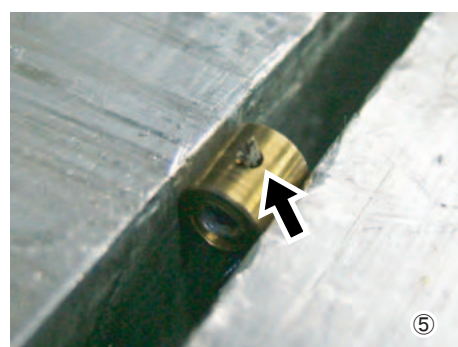
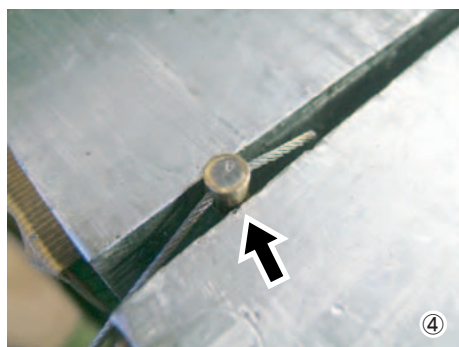


- ⑦ イモネジを緩めカシメ具合を確認し、金具のカシメ位置を180°回転させ反対側も同様にカシメます。(最低2ヶ所はカシメてください)
- ⑧ アウターにインナーワイヤーを通します。※加工するタイコはスロットル側でもエンジン側でもどちらに使用しても問題はありません
- ⑨ インナーワイヤーにタイコを通し、タイコを車体に合わせた長さで仮止めします。
注意：タイコはワイヤーをカットする前に通しておきます。カット後ではワイヤーにタイコが通らない恐れがあります。

■タイコの固定手順（推奨①/イモネジ1個使用）

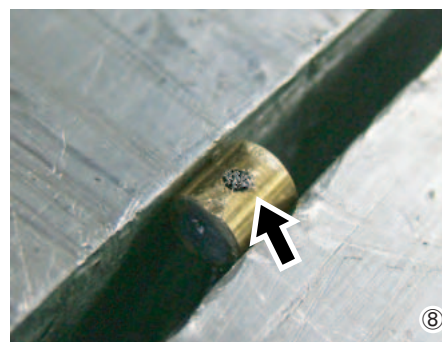
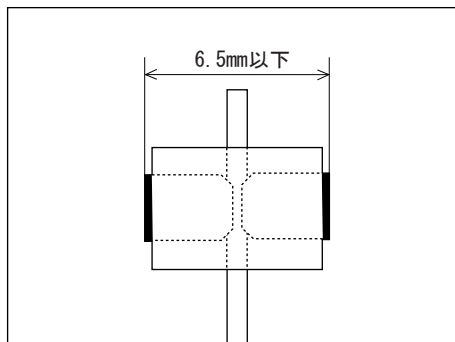
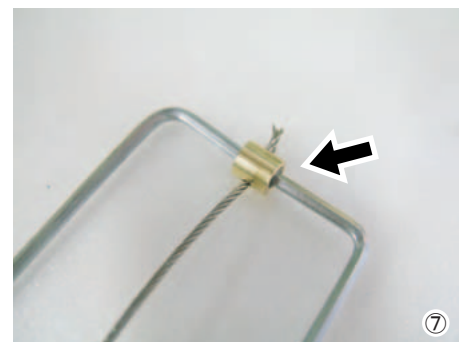


- ① タイコを万力等に固定し、タイコのイモネジを可能な限り強く締め込みます。（タイコが変形しないように注意してください）
 ② タイコ及びワイヤーを脱脂し、タイコの反対側をハンダで埋めます。※必ずハンダで埋めてください。（下記の⑨/⑩でもOKです）
 ③ 棒ヤスリ等を使用してハンダを平らにします。



- ④ イモネジ側も同様にハンダで埋め、棒ヤスリ等で平らに修正します。※タイコの幅が6.5mm以下になるようにしてください。（⑦参照）
 ⑤ インナーワイヤーの余分な部分をペンチ等でカットします。
 ⑥ タイコから出ているワイヤーを棒ヤスリ等で削ります。

■タイコの固定手順（推奨②/イモネジ2個使用）



- ⑦ 六角レンチを2個使用し、タイコの両方から左右均一にイモネジでワイヤーを挟むように固定します。
 ※左右のイモネジの幅が6.5mm以下になるように締め込んでください。
 ⑧ ワイヤーの余分な部分をカットし、修正します。（⑤/⑥参照）



- ⑨ 任意の耐熱容器にハンダを入れ、ガスバーナー等でハンダを溶かします。
 ⑩ ワイヤー及びタイコを十分に脱脂し、溶かしたハンダの中にタイコ部を沈め、ハンダでコーティングします。
 ⑪ 余分なハンダを棒ヤスリ等で修正します。

⚠ 警告

タイコ部は強度確保のため必ずハンダを使用して固定してください。イモネジのみで固定した状態では使用しないでください。

本製品の内容は平成24年09月現在のものです

製品に関するご不明な点やご質問等がございましたらお気軽に当社までお問い合わせください

ACTIVE
株式会社 アクティブ

〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目5番地
 TEL 0561-72-7011 (代) FAX 0561-72-7012
 ホームページ・ <http://www.acv.co.jp>
 E-メール・ info@acv.co.jp 120905KIT00

⚠ 注意

- スロットルの遊び量を確認してください。
・ (1.5mm～3.5mmほどに調整してください)
- ワイヤーの張り調整は確実に行ってください。
・ (戻し側は特に注意してください/作動不良の原因になります)
- ワイヤーは無理にねじったり強く折り曲げないでください。
・ (変形・損傷をうけたワイヤーは作動不良の原因になります)
- ワイヤーの各アジャスト部は最大調整範囲を超えて使用しないでください。
・ (破損・変形・作動不良の原因になります)
- 定期的な点検及び分解清掃・給油は必ず行ってください。
・ (作動不良の原因になります)
- 転倒などにより損傷・変形したままでの使用はしないでください。
- クレームに関しては商品に不良があった場合に限り、お買い上げ後1週間以内を限度として修理及び交換させていただきます。
但し、商品以外の損失・損害についてはその責を負いかねますのでご注意ください。

★取り付け例★

■DIYスロットルワイヤー設定表

品番	TYPE	金具曲げ角度	アウター長	入数
1060299	TYPE-EVO	95度	1400mm	1本
1060300	TYPE-EVO	95度	1400mm	2本
1060301	TYPE-1/2/3	105度	1400mm	1本
1060302	TYPE-1/2/3	105度	1400mm	2本
1060315	TYPE-EVO	110度	1400mm	1本

装着例: NINJA250

TYPE-EVO/95度(引側) & 95度(戻側)



装着例: NINJA250

TYPE-EVO/95度(引側) & 110度(戻側)



ACTIVE 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

⚠ 危険 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- エンジン始動時及び停止直後はしばらくの間、エンジン・マフラー等は高温になっており、必ず冷間時に作業をすること。(素手で触ると火傷をする恐れがあります)
- 作業を行う際は水平な場所で車両を安定させた、安全な状態で作業を行うこと。(オートバイが転倒し怪我をする恐れがあります)
- ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。また近くにガソリン等の危険物や可燃物を置かないこと。(火災の原因になります)
- 排気ガスには有害成分が含まれているため、換気のよいところで作業を行うこと。(一酸化炭素中毒等になる恐れがあります)

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- ボルト・ナットはサービスマニュアルに従い規定トルクを厳守してください。(締め付け不良はボルト・ナットの破損、部品の脱落等につながる恐れがあります)
- 取り付けは技能・知識のある方を対象としております。整備資格のある販売店または認証工場で行ってください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- 当社指定車種以外には取り付けは行なわないでください。(製品の機能が損なわれ故障等の原因になります)
- お客様ご自身による分解・改造・修理は危険ですので行なわないでください。修理の際は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
- 法定速度を厳守して安全運転を心がけてください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害および物的損害を負う可能性が想定される内容を指示しています。

- 取り付けの際には、整備に適した作業着・帽子・安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡・防塵マスク・手袋等の保護用具を着用して身体を守ってください。
- 製品取り付け後は、走行前に必ず走行に関する機能が正常であることを確認したうえで走行してください。
- 製品取り付け後は、ボルト・ナット等を約100km走行後改めて規定トルクで増し締めを行ってください。また500km毎に定期点検を、お客様の責任において行なってください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し安全な場所に停止して異常箇所の点検を行ってください。

製品に関するご不明な点やご質問等がございましたら
お気軽に弊社までお問合せください。



株式会社 **アクティブ**

本製品の内容は平成24年09月現在のものです

〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011 FAX (0561)72-7012